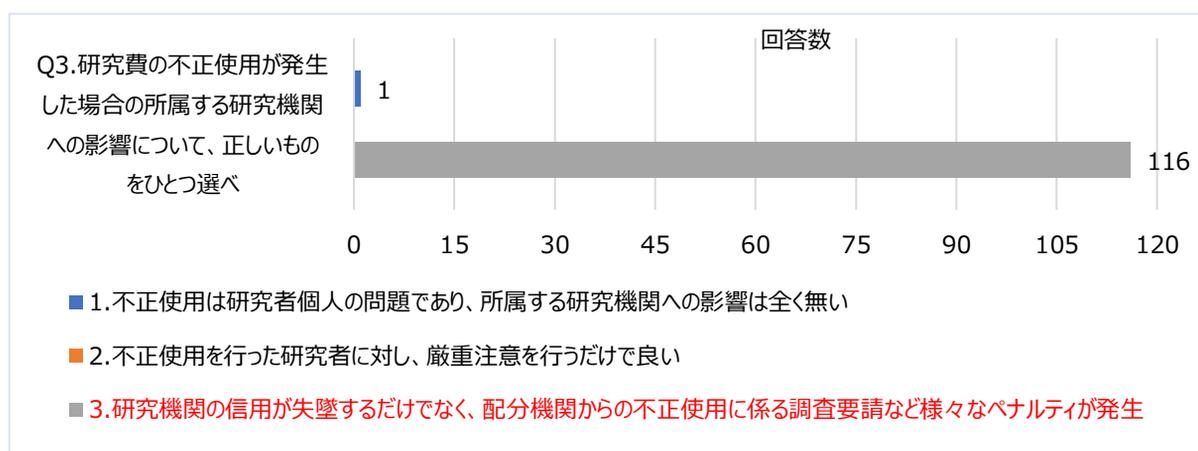
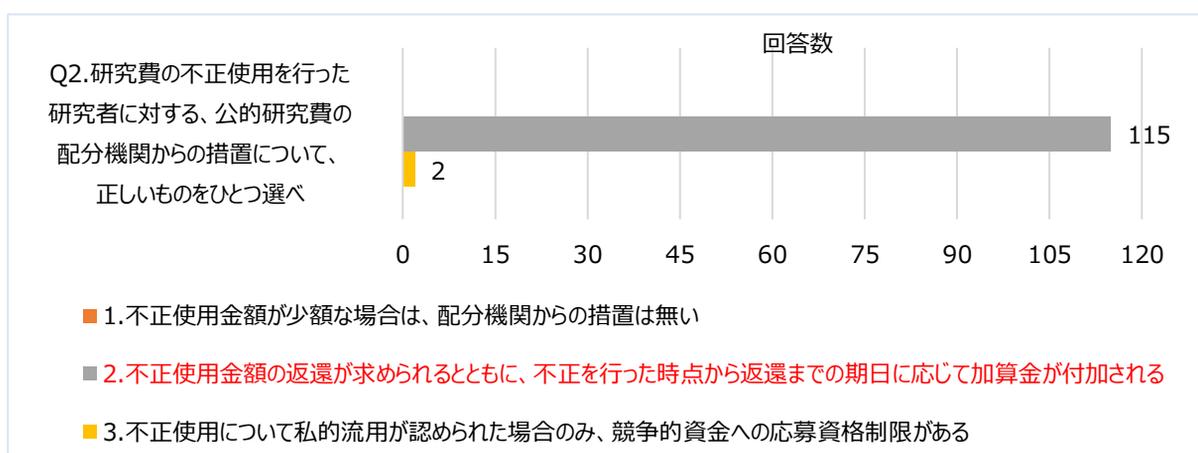
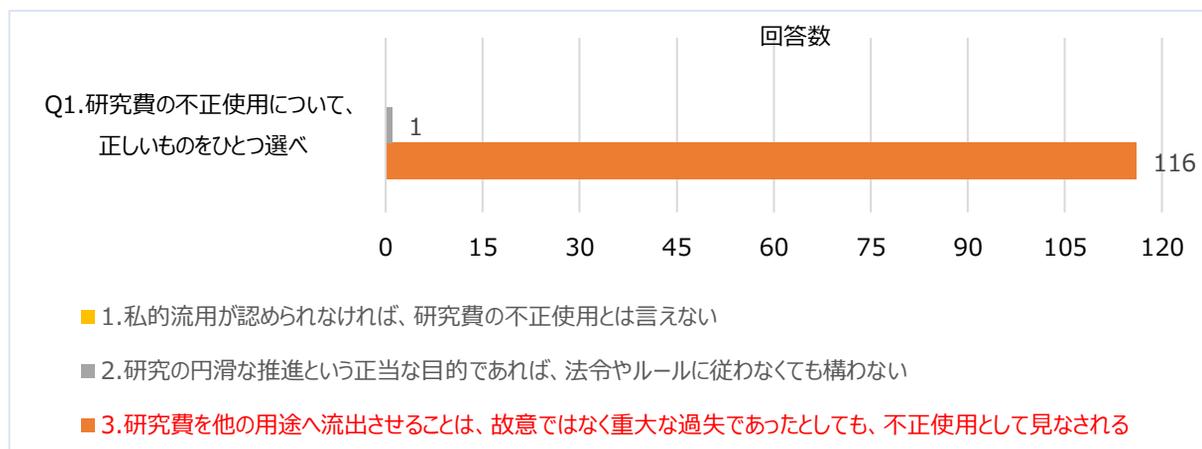
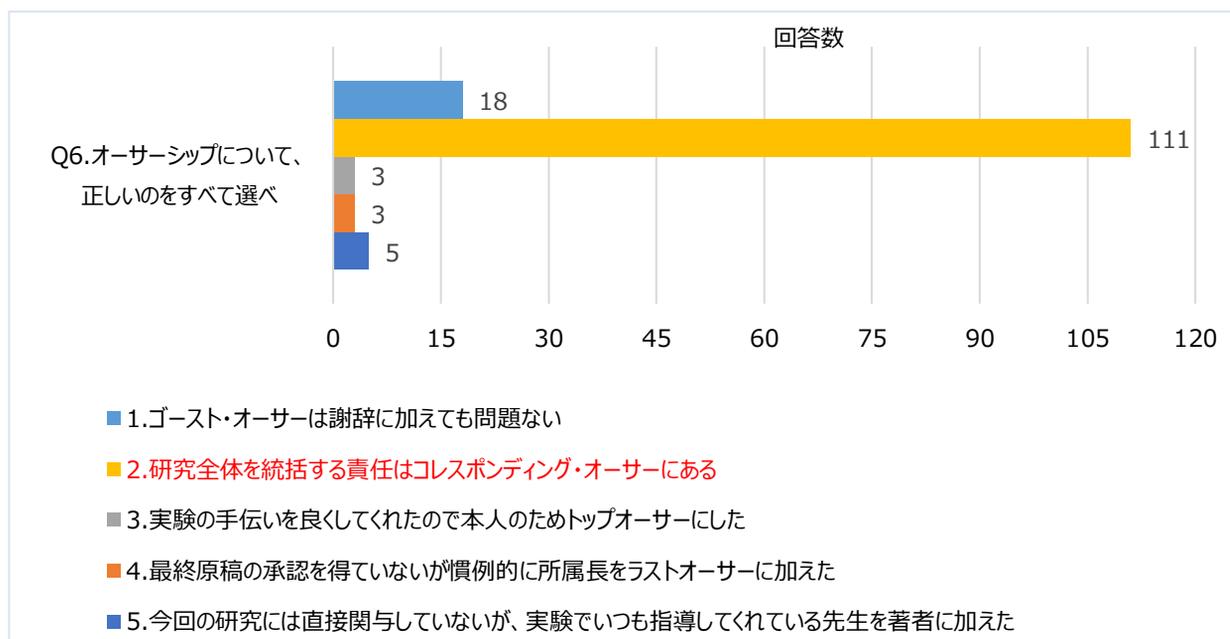
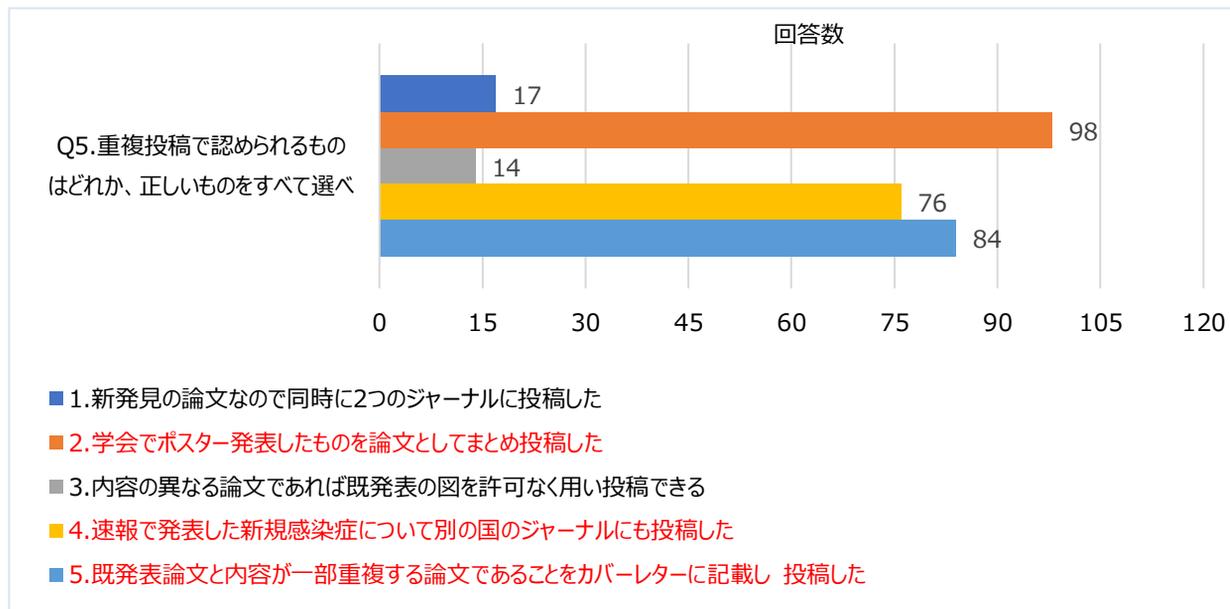
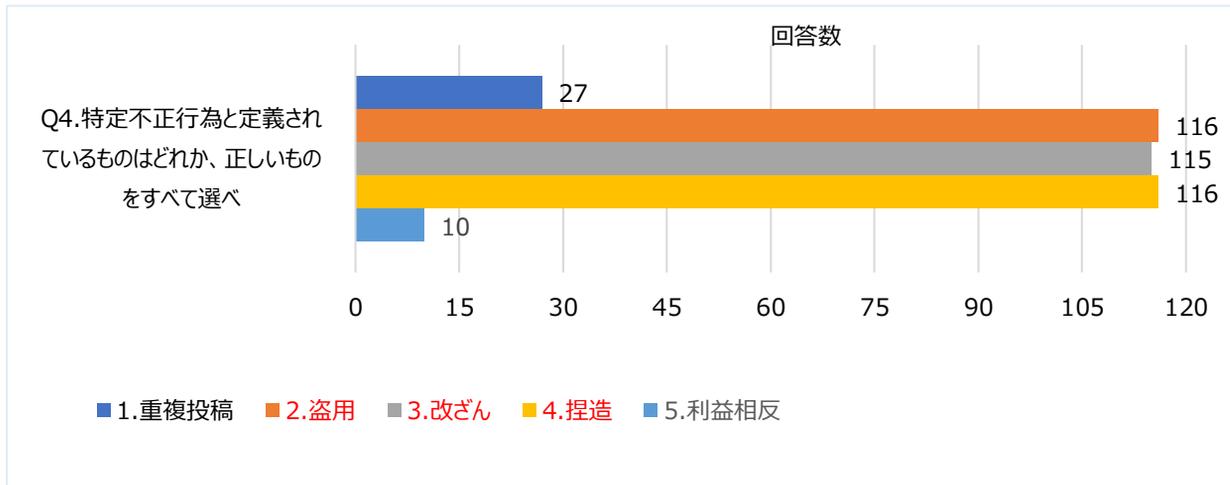


## 2020年度コンプライアンス講習会 理解度確認テスト結果

講習会実施日：2021年2月18日（木）

回答者数：117名（対象118名）





今後研修会で取り上げてほしいテーマ等ございましたら、ご入力ください。

- ・ ハゲタカジャーナル(ハゲタカ学会)の問題点と見極めるポイントについて
- ・ 参考になりました。
- ・ 私がW大学で学位を取りに行ってきたとき、国内で論文化したものを英文にして海外に投稿するのは二重投稿として厳しく注意されました。「職場の上司の場合、少しでもその研究に関われば協同演者するものだ」と教えられた経験があります。また、そうしなかった場合、職場人間関係が悪くなった経験もあります。様々論文のオーサーシップを熟読すると、99%の論文のシングルオーサーになるはずですが、しかしながら実際はそのようになっています。研修内容や投稿規定と現実のギャブを感じます。

2021.4.14  
附属研究所運営委員会